

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成25年4月4日(2013.4.4)

【公開番号】特開2012-71474(P2012-71474A)

【公開日】平成24年4月12日(2012.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-015

【出願番号】特願2010-217385(P2010-217385)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

前記光学式読取装置として、色情報の取得が可能なカラー画像読取装置が用いられ、

前記評価値の算出に際して、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像の差異を示す値として、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像との色の差が計算されることを特徴とする不良記録素子補償パラメータ決定方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

請求項 6 又は 7 において、

前記光学式読取手段として、色情報の取得が可能なカラー画像読取手段が用いられ、

前記評価値の算出に際して、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像の差異を示す値として、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像との色の差を計算する色差演算手段を備えることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

(発明 3) : 発明 3 に係る不良記録素子補償パラメータ決定方法は、発明 1 又は 2 において、前記光学式読取装置として、色情報の取得が可能なカラー画像読取装置が用いられ、前記評価値の算出に際して、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像の差異を示す値として、前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像との色の差が計算されることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 3 5 】

（ 発明 8 ）： 発明 8 に係る画像形成装置は、 発明 6 又は 7 において、 前記光学式読取手段として、 色情報の取得が可能なカラー画像読取手段が用いられ、 前記評価値の算出に際して、 前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像の差異を示す値として、 前記参照パッチの取込画像と前記計測パッチの取込画像との色の差を計算する色差演算手段を備えることを特徴とする。